

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

このたび以下の研究を実施いたします。本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

本研究の研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧をご希望の場合や個人情報の開示や個人情報の利用目的についての通知をご希望の場合も問い合わせ窓口にご照会ください。なお、他の研究参加者の個人情報や研究者の知的財産の保護などの理由により、ご対応・ご回答ができない場合がありますので、予めご了承ください。

【研究計画名】 パーキンソン病および関連疾患の診断バイオマーカー探索研究 —— レビー小体病における脂肪酸結合タンパク質の生理機能解析

【研究責任者】 国立精神・神経医療研究センター病院 臨床検査部 高尾 昌樹

【本研究の目的及び意義】

高齢化社会の到来により認知・運動疾患の増加が社会問題です。私たちは脂肪酸結合タンパク質 FAB ファミリータンパク質が、脳内でレビー小体病の原因タンパク質  $\alpha$ シヌクレインの細胞内取込みと伝播およびミトコンドリア障害に必須であることを明らかにし、FABP- $\alpha$ シヌクレイン複合体形成を標的とした阻害薬、および $\alpha$ シヌクレインの伝播そのものを予防する治療薬シーズの開発に成功しました(特許出願中)。そこで実際に、ヒト脳の病理学的解析を行い、レビー小体病において FABP ファミリータンパク質がどのように疾患発症に関与しているのか、その生理的意義を明らかにします。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

2009年4月以降2022年3月までに国立精神・神経医療研究センター病院で病理解剖され、NCNP ブレインバンクでの剖検検体の保管および研究使用に関して同意された方のうち、死後の病理診断により以下の疾患であると判定された方。またそれらの対照となる方。

パーキンソン病、多系統萎縮症

利用する試料・情報等

試料:パーキンソン病、多系統萎縮症の剖検組織

作成年月日： 2022年 5月 10日 第1版

情報等：年齢、性別、死後時間、診断名、病理解析結果に限定した匿名診療録

### 研究期間

研究実施許可受領後より 2025年 3月 31日まで

### **【共同研究機関】**

東京都健康長寿医療センター 研究責任者 齊藤祐子

東北大学 研究責任者 川畑伊知郎

### ○問い合わせ窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター

所属 病院 臨床検査部 病理検査室 氏名 高尾昌樹

電話番号 042-341-2711(代表)

### ○苦情窓口

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター倫理委員会事務局

e-mail: ml\_rinrijimu※ncnp.go.jp (「※」を「@」に変更ください。)